

# 出演者プロフィール

## ベルリン交響楽団 with 石井琢磨

### オーケストラ ベルリン交響楽団

ベルリンの音楽シーンを125年にもわたり彩ってきた名オーケストラ。1961年のベルリンの壁設置以降、母体となるベルリン・シンフォニー・オーケストラとドイツ・シンフォニー・オーケストラが西側に位置していたが、東側の団員が参加できなくなったことで2つのオーケストラが合併し、首席指揮者カール・アウグスト・ビュンテのもとシンフォニー・オーケストラ・ベルリンが結成されて今に至る。ベルリン・フィルハーモニーホールで行う定期公演では古典派・ロマン派のプログラムをメインに据えるとともに現代作品にも積極的に取り組んでいる。ベルリン内外の主要会場で公演を行いながら、ベルリン音楽アカデミーと共同で様々な教育プログラムを実施するなど、「ベルリン市民のためのオーケストラ」として重要な地位を占めている。これまでにドイツの音楽祭をはじめ各国の主要音楽祭に招かれるほか、南北アメリカ、アジア、アフリカ各国で世界的にツアーを行うなど、国際的に活躍。これまでの日本公演では毎回各地完売を果たすなど人気を博している。



©Antonia Richter

### 指揮 ハンスイェルク・シェレンベルガー

1948年生まれ。大変な音楽好きの両親の元で育ち、早くから音楽に強い興味を持った。13歳からオーボエを始め、その後、ミュンヘンとデトモルトにおいてオーボエ、指揮法、そして数学を勉強。ミュンヘンのARDコンクール(1972)を含む主要な音楽コンクールで入賞後、1971年にケルン放聲のオーボエ奏者となり、1975年から1980年まで同団のソロ・オーボエ奏者を務める。1977年からカラヤン指揮ベルリン・フィルにエキストラとして参加するようになり、1980年1月から2001年夏までベルリン・フィルのソロ・オーボエ奏者を務める。退団後は、指揮者、ソリスト、教育者の仕事を中心に活躍している。



©Gerhard Winkler

### ピアノ 石井 琢磨

徳島県鳴門市生まれ。東京藝大を経てウィーン国立音楽大ピアノ科に入学、同大学ピアノ科修士課程を満場一致の最優秀で卒業。ポストグラデュアールコース修了。古き良きクラシック音楽に軸を置きながら、「クラシックをより身近に」がコンセプト。2016年ジョルジュ・エネスク国際コンクール(ルーマニア・ブカレスト)ピアノ部門第2位受賞。ジョルジュ・エネスクフィルハーモニー、東京都交響楽団、名古屋フィルハーモニー、広島交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、関西フィルハーモニー、のだめ祝祭管弦楽団等と共演。“TAKU-音 TV たくおん”名義でYoutubeチャンネルを開設。総再生回数は1億回を超え、チャンネル登録者数も30万人突破。サントリーホール大ホール公演が発売3分で完売。今注目のピアニスト。



## 石田泰尚×神奈川フィル ~カリス<sup>カウチ</sup>マと新鮮な容~

### ヴァイオリン 石田 泰尚



©Norizumi Kitada Universal Music

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。

結成時から30年参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした弦楽アンサンブル「石田組」など

様々なユニットでも独特の輝きを見せる。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。2022年に初の著書となる「音楽家である前に、人間であれ！」を刊行。2024年には石田組でNHK「あさイチ」に出演、日本武道館公演を行い8,000人以上を動員し大きな話題となった。最新アルバムは2024年4月にリリースされた『石田組 結成10周年記念 2024・春』。2025年4月より横浜みなとみらいホール「プロデューサー in レジデンス」第3代プロデューサーに就任。使用楽器は1690年製G.Tononi、1726年製M.Goffriller。

### アンサンブル 神奈川フィルハーモニー管弦楽団



撮影:藤本史昭

1970年に神奈川県を本拠地とする唯一のプロ・オーケストラとして発足。地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域をはじめ、全国各地で幅広い活動を続けている。1978年に一般財団法人、2014年には公益財団法人として認定されている。横浜を中心とする定期演奏会や特別演奏会、県内各地を回る巡回公演などの主催公演を開催。音楽教育にも積極的に、小中学校での音楽鑑賞教室を全国各地で開催し、広い世代に音楽の魅力を伝え、また医療機関や特別支援学校への出張演奏も行っている。1989年神奈川文化賞、2007年NHK地域放送文化賞、横浜文化賞、2022年地域文化功労者表彰をそれぞれ受賞。

2020年には創団50周年を迎え、現在、指揮者陣には、音楽監督に沼尻竜典、名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕を擁し、近年では日本テレビ系列「リバーサルオーケストラ」に出演協力するなど人気・実力ともに益々注目されているオーケストラである。

ホームページ▶[www.kanaphil.or.jp](http://www.kanaphil.or.jp)